



国土を **整え**、全力で **備える**

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料

平成30年9月27日

<資料提供先>

合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

第2回 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会 の結果について

○ 本日開催した「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」の結果について、別紙のとおり、お知らせします。

- (参考) 第2回 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会
1. 日時 平成30年9月27日(木) 10:00~12:00
 2. 場所 広島合同庁舎 1号館附属棟大会議室

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

TEL082-221-9231 (代表)

TEL082-511-6301 (夜間)

道路部 道路計画課長 吉田 真人 (内線4211)

(広報担当窓口) 広報広聴対策官 岩下 恭久 (内線2117)

企画部 環境調整官 井上 和久 (内線3114)

第2回 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会 結果概要

- 第1回検討会を踏まえ、関係機関の協働のもと、広報や情報発信等の短期で実現可能な施策を速やかに実施するとともに、交通量抑制やバス利用環境の強化など、中長期的な視点での施策を検討した。
- 重要な交通インフラが集中する広島・呉・東広島都市圏の地域特性を踏まえ、災害時の交通マネジメントのさらなる強化を図ることが重要である。そこで、広島呉道路の通行止め解除以降の交通状況もフォローアップしながら、以下について関係者が連携して取り組んでいくことを確認した。
 - (1) 地域特性を踏まえた交通マネジメント方策の検討
 - ・ 広島市、呉市、東広島市の従業員数の多い事業所を対象に通勤交通実態調査を実施、マイカー通勤が多い事業所に対しては個別に企業訪問を行い、相乗り通勤、通勤バスの活用、時差出勤等、マイカー通勤の抑制やピークシフトを促す取組の継続
 - (2) 公共交通機関の利用促進
 - ・ 災害時交通情報提供サービスの利用実態や利用者の声を収集し、今後の活用に向けた改善策を検討する。
 - ・ 公共交通機関への転換を促進する広報資料を作成し、関係機関のホームページ等で広く周知するとともに、分かりやすいバス路線図等も作成・配布し、さらなる公共交通機関の利用促進を図る。
- 今後、バスを中心とした地域の交通マネジメントを強化しつつ、平常時・災害時を問わず機能する交通・防災拠点の整備についても検討すべき。
- 今回の災害時の交通マネジメントにおける教訓を踏まえ、今後、本取組について、関係機関が連携し円滑に実施できるよう、地域防災計画への位置づけや迅速に意思決定を行えるような枠組み、各機関が所有する情報やデータの一元化等、実効性のある施策を検討すべき。また、需要抑制を含めた効果的な取組を全国に展開するため、具体的な成果作成に着手する。